

令和 8 年度 緊急浚渫推進事業計画（河川）				
都道府県名 又は 市区町村名				
菊川市				
河 川 名 菊川水系喜田川				
担 当 課 室 名 建設課流域治水係				
連 絡 先 0537-35-0946				
事業名	菊川水系喜田川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (浚渫箇所（所在地）)	菊川市が管理する河川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所：東横地2045-1～牛淵川合流地点			
実施予定期間	令和 8 年度～令和11年度（ 4 年間）			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位：m3) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、（m2）書き で記載			残量	
	令和 8 年度	180m3		第 3 種～第 4 種建設発生土
	令和 9 年度			
	令和10年度			
	令和11年度			
	計	180m3		
予定事業費 (単位：千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和 8 年度	6,039	6,000	39
	令和 9 年度			
	令和10年度			
	令和11年度			
	計	6,039	6,000	39
事業の必要性、 緊急性	・対象河川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下断面が阻害されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和 8 年度現在、河道内の土砂堆積量は約180m3であり、早期の流下断面確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。			
浚渫目標	・令和 8 年度～令和11年度の 4 年間で、約180m3の堆積土砂掘削を行い、河道における目標河道断面を確保する。			
河道の状態把握	・河川巡視：通年 ・施設点検等：出水期前等 ・測量・調査：頻度（1 年 1 回等）			
その他 ※事業実施にあたり、環境、掘削土砂等の利活用、維持 管理等の改善策などの方針等について、可能な範囲で記 載	・河川環境への影響を最小限に留める施工計画、仮設計画を考慮した浚渫に努める。 ・掘削した土砂等については、公共工事間利用に努めるものとし、有効活用・コスト縮減に取り組む。 ※浚渫箇所や発生土砂量については、現時点の予定であり今後変更となる場合がある。			

令和 8 年度 緊急浚渫推進事業計画（河川）				
都道府県名 又は 市区町村名				
菊川市				
河 川 名 菊川水系野中田川				
担 当 課 室 名 建設課流域治水係				
連 絡 先 0537-35-0946				
事業名	菊川水系野中田川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (浚渫箇所（所在地）)	菊川市が管理する河川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所：富田889-3番地先～富田892-1番地先			
実施予定期間	令和 8 年度～令和11年度（ 4 年間）			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位：m3) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、（m2）書き で記載			残量	
	令和 8 年度	70m3		第 3 種～第 4 種建設発生土
	令和 9 年度			
	令和10年度			
	令和11年度			
	計	70m3		
予定事業費 (単位：千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和 8 年度	2, 618	2, 600	18
	令和 9 年度			
	令和10年度			
	令和11年度			
	計	2, 618	2, 600	18
事業の必要性、 緊急性	・ 対象河川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下断面が阻害されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・ 令和 8 年度現在、河道内の土砂堆積量は約70m3であり、早期の流下断面確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。			
浚渫目標	・ 令和 8 年度～令和11年度の 4 年間で、約70m3の堆積土砂掘削を行い、河道における目標河道断面を確保する。			
河道の状態把握	・ 河川巡視：通年 ・ 施設点検等：出水期前等 ・ 測量・調査：頻度（1 年 1 回等）			
その他 ※事業実施にあたり、環境、掘削土砂等の利活用、維持 管理等の改善策などの方針等について、可能な範囲で記 載	・ 河川環境への影響を最小限に留める施工計画、仮設計画を考慮した浚渫に努める。 ・ 掘削した土砂等については、公共工事間利用に努めるものとし、有効活用・コスト縮減に取り組む。 ※浚渫箇所や発生土砂量については、現時点の予定であり今後変更となる場合がある。			

令和 8 年度 緊急浚渫推進事業計画（河川）				
都道府県名 又は 市区町村名				
菊川市				
河 川 名 菊川水系蓮ノ前川				
担 当 課 室 名 建設課流域治水係				
連 絡 先 0537-35-0946				
事業名	菊川水系蓮ノ前川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (浚渫箇所（所在地）)	菊川市が管理する河川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所：加茂187-2番地先～加茂255-5番地先			
実施予定期間	令和 8 年度～令和11年度（ 4 年間）			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位：m3) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、（m2）書き で記載			残量	
	令和 8 年度	40m3		第 3 種～第 4 種建設発生土
	令和 9 年度			
	令和10年度			
	令和11年度			
	計	40m3		
予定事業費 (単位：千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和 8 年度	803	80	3
	令和 9 年度			
	令和10年度			
	令和11年度			
	計	803	80	3
事業の必要性、 緊急性	・対象河川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下断面が阻害されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和 8 年度現在、河道内の土砂堆積量は約40m3であり、早期の流下断面確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。			
浚渫目標	・令和 8 年度～令和11年度の 4 年間で、約40m3の堆積土砂掘削を行い、河道における目標河道断面を確保する。			
河道の状態把握	・河川巡視：通年 ・施設点検等：出水期前等 ・測量・調査：頻度（1 年 1 回等）			
その他 ※事業実施にあたり、環境、掘削土砂等の利活用、維持 管理等の改善策などの方針等について、可能な範囲で記 載	・河川環境への影響を最小限に留める施工計画、仮設計画を考慮した浚渫に努める。 ・掘削した土砂等については、公共工事間利用に努めるものとし、有効活用・コスト縮減に取り組む。 ※浚渫箇所や発生土砂量については、現時点の予定であり今後変更となる場合がある。			

令和 8 年度 緊急浚渫推進事業計画（河川）				
都道府県名 又は 市区町村名				
菊川市				
河 川 名 菊川水系馬喰沢				
担 当 課 室 名 建設課流域治水係				
連 絡 先 0537-35-0946				
事業名	菊川水系馬喰沢緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (浚渫箇所（所在地）)	菊川市が管理する河川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所：倉沢696-1番地先～菊川合流地点			
実施予定期間	令和 8 年度～令和11年度（ 4 年間）			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位：m3) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、（m2）書き て記載			残量	
	令和 8 年度			
	令和 9 年度	1, 000m3	1, 000m3	第 3 種～第 4 種建設発生土
	令和10年度	1, 000m3		第 3 種～第 4 種建設発生土
	令和11年度			
	計	2, 000m3		
予定事業費 (単位：千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和 8 年度			
	令和 9 年度	32, 043	32, 000	43
	令和10年度	32, 043	32, 000	43
	令和11年度			
	計	64, 086	64, 000	86
事業の必要性、 緊急性	・対象河川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下断面が阻害されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和 8 年度現在、河道内の土砂堆積量は約2, 000m3であり、早期の流下断面確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。			
浚渫目標	・令和 8 年度～令和11年度の 4 年間で、約2, 000m3の堆積土砂掘削を行い、河道における目標河道断面を確保する。			
河道の状態把握	・河川巡視：通年 ・施設点検等：出水期前等 ・測量・調査：頻度（ 1 年 1 回等）			
その他 ※事業実施にあたり、環境、掘削土砂等の利活用、維持 管理等の改善などの方針等について、可能な範囲で記 載	・河川環境への影響を最小限に留める施工計画、仮設計画を考慮した浚渫に努める。 ・掘削した土砂等については、公共工事間利用に努めるものとし、有効活用・コスト縮減に取り組む。 ※浚渫箇所や発生土砂量については、現時点の予定であり今後変更となる場合がある。			

令和 8 年度 緊急浚渫推進事業計画（河川）						
都道府県名 又は 市区町村名 菊川市						
河 川 名 菊川水系島ノ川						
担 当 課 室 名 建設課流域治水係						
連 絡 先 0537-35-0946						
事業名		菊川水系島ノ川緊急浚渫推進事業				
事業の内容 (浚渫箇所（所在地）)		菊川市が管理する河川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所：半済2547-1番地先～菊川合流店地点				
実施予定期間		令和 8 年度～令和11年度（ 4 年間）		土質区分		
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位：m3) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、(m2)書き で記載			残量			
		令和 8 年度				
		令和 9 年度	410m3		第 3 種～第 4 種建設発生土	
		令和10年度				
		令和11年度				
		計	410m3			
予定事業費 (単位：千円)			事業費	地方債	一般財源	
		令和 8 年度				
		令和 9 年度	14, 432	14, 400	32	
		令和10年度				
		令和11年度				
		計	14, 432	14, 400	32	
事業の必要性、 緊急性		・ 対象河川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下断面が阻害されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・ 令和 8 年度現在、河道内の土砂堆積量は約410m3であり、早期の流下断面確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。				
浚渫目標		・ 令和 8 年度～令和11年度の 4 年間で、約410m3の堆積土砂掘削を行い、河道における目標河道断面を確保する。				
河道の状態把握		・ 河川巡視：通年 ・ 施設点検等：出水期前等 ・ 測量・調査：頻度（1 年 1 回等）				
その他 ※事業実施にあたり、環境、掘削土砂等の利活用、維持 管理等の改善策などの方針等について、可能な範囲で記 載		・ 河川環境への影響を最小限に留める施工計画、仮設計画を考慮した浚渫に努める。 ・ 掘削した土砂等については、公共工事間利用に努めるものとし、有効活用・コスト縮減に取り組む。 ※浚渫箇所や発生土砂量については、現時点の予定であり今後変更となる場合がある。				

令和 8 年度 緊急浚渫推進事業計画（河川）				
都道府県名 又は 市区町村名				
菊川市				
河 川 名 菊川水系寺田川				
担 当 課 室 名 建設課流域治水係				
連 絡 先 0537-35-0946				
事業名	菊川水系寺田川緊急浚渫推進事業			
事業の内容 (浚渫箇所（所在地）)	菊川市が管理する河川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所：西方460-1番地先～西方川合流地点			
実施予定期間	令和 8 年度～令和11年度（ 4 年間）			土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位：m3) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、（m2）書き で記載			残量	
	令和 8 年度			
	令和 9 年度			
	令和10年度	75m3		第 3 種～第 4 種建設発生土
	令和11年度			
	計	75m3		
予定事業費 (単位：千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和 8 年度			
	令和 9 年度			
	令和10年度	4, 070	4, 000	70
	令和11年度			
	計	4, 070	4, 000	70
事業の必要性、 緊急性	・対象河川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下断面が阻害されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・令和 8 年度現在、河道内の土砂堆積量は約70m3であり、早期の流下断面確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。			
浚渫目標	・令和 8 年度～令和11年度の 4 年間で、約70m3の堆積土砂掘削を行い、河道における目標河道断面を確保する。			
河道の状態把握	・河川巡視：通年 ・施設点検等：出水期前等 ・測量・調査：頻度（1 年 1 回等）			
その他 ※事業実施にあたり、環境、掘削土砂等の利活用、維持 管理等の改善策などの方針等について、可能な範囲で記 載	・河川環境への影響を最小限に留める施工計画、仮設計画を考慮した浚渫に努める。 ・掘削した土砂等については、公共工事間利用に努めるものとし、有効活用・コスト縮減に取り組む。 ※浚渫箇所や発生土砂量については、現時点の予定であり今後変更となる場合がある。			

令和 8 年度 緊急浚渫推進事業計画（河川）				
都道府県名 又は 市区町村名				
菊川市				
河 川 名 菊川水系牛渕川				
担 当 課 室 名 建設課流域治水係				
連 絡 先 0537-35-0946				
事業名		菊川水系牛渕川緊急浚渫推進事業		
事業の内容 (浚渫箇所（所在地）)		菊川市が管理する河川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所：牛渕1668-1番地先～牛渕川県管理地点		
実施予定期間		令和 8 年度～令和11年度（ 4 年間）		土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位：m3) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、（m2）書き で記載			残量	
	令和 8 年度			
	令和 9 年度			
	令和10年度			
	令和11年度	950m3		第 3 種～第 4 種建設発生土
	計	950m3		
予定事業費 (単位：千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和 8 年度			
	令和 9 年度			
	令和10年度			
	令和11年度	30, 569	30, 500	69
	計	30, 569	30, 500	69
事業の必要性、 緊急性		・ 対象河川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下断面が阻害されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・ 令和 8 年度現在、河道内の土砂堆積量は約950m3であり、早期の流下断面確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。		
浚渫目標		・ 令和 8 年度～令和11年度の 4 年間で、約950m3の堆積土砂掘削を行い、河道における目標河道断面を確保する。		
河道の状態把握		・ 河川巡視：通年 ・ 施設点検等：出水期前等 ・ 測量・調査：頻度（1 年 1 回等）		
その他 ※事業実施にあたり、環境、掘削土砂等の利活用、維持 管理等の改善策などの方針等について、可能な範囲で記 載		・ 河川環境への影響を最小限に留める施工計画、仮設計画を考慮した浚渫に努める。 ・ 掘削した土砂等については、公共工事間利用に努めるものとし、有効活用・コスト縮減に取り組む。 ※浚渫箇所や発生土砂量については、現時点の予定であり今後変更となる場合がある。		

令和 8 年度 緊急浚渫推進事業計画（河川）				
都道府県名 又は 市区町村名				
菊川市				
河 川 名 菊川水系東谷川				
担 当 課 室 名 建設課流域治水係				
連 絡 先 0537-35-0946				
事業名		菊川水系東谷川緊急浚渫推進事業		
事業の内容 (浚渫箇所（所在地）)		菊川市が管理する河川の堆積土砂掘削を行うもの。 浚渫予定箇所：牛淵2045-1番地先～牛淵川合流地点		
実施予定期間		令和 8 年度～令和11年度（ 4 年間）		土質区分
予定事業量 (各年度の浚渫土砂量) (単位：m3) ※樹木伐採のみの計上が必要となる場合は、（m2）書き で記載			残量	
	令和 8 年度			
	令和 9 年度			
	令和10年度			
	令和11年度	70m3		第 3 種～第 4 種建設発生土
	計	70m3		
予定事業費 (単位：千円)		事業費	地方債	一般財源
	令和 8 年度			
	令和 9 年度			
	令和10年度			
	令和11年度	3, 905	3, 900	5
	計	3, 905	3, 900	5
事業の必要性、 緊急性		・ 対象河川では、これまでの出水等による土砂流出・堆積により流下断面が阻害されており、現状でもその安全度は十分とは言えない状況にある。 ・ 令和 8 年度現在、河道内の土砂堆積量は約70m3であり、早期の流下断面確保に努めるとともに、定期的な維持管理が必要である。		
浚渫目標		・ 令和 8 年度～令和11年度の 4 年間で、約70m3の堆積土砂掘削を行い、河道における目標河道断面を確保する。		
河道の状態把握		・ 河川巡視：通年 ・ 施設点検等：出水期前等 ・ 測量・調査：頻度（1 年 1 回等）		
その他 ※事業実施にあたり、環境、掘削土砂等の利活用、維持 管理等の改善策などの方針等について、可能な範囲で記 載		・ 河川環境への影響を最小限に留める施工計画、仮設計画を考慮した浚渫に努める。 ・ 掘削した土砂等については、公共工事間利用に努めるものとし、有効活用・コスト縮減に取り組む。 ※浚渫箇所や発生土砂量については、現時点の予定であり今後変更となる場合がある。		